



神丘、楠原家に新たな家族が誕生しました。左は生まれて4ヶ月のとっても可愛い愛唯（あゆ）ちゃん。右はとってもワイルドなダイコン。仲良く記念撮影♥キュート&ワイルドだろお～

第48回今金町畜産共進会

7月20日、道南NOS
AI今金家畜診療所裏手
の今金町畜産共進会場に
おいて、第48回目を迎え
る今金町畜産共進会が開
かれました。

当日は乳用牛の部18頭、
黒毛和種32頭の合計50頭
が出陳され、生産農家の
日頃の研鑽努力による改
良成果が披露されました。
審査は厳格公正に行われ、
順位は下記の表の通り
となりました。また8
月8日には八雲町にて第
58回道南畜産共進会が開
催され、今金町からは乳
用牛の部12頭、肉用牛の
部11頭、馬の部1頭の計
24頭が出陳されました。

第48回 今金町畜産共進会 結果一覧

☆経産牛グランドチャンピオン
第10部1等
インヌマエル カット ブローカー
出陳者 山崎 良介



乳用牛の部

☆未経産牛グランドチャンピオン
第2部1等
キクチエルメン ブラックストン モーリス
出陳者 菊地 章太



☆経産牛の部最高位
第5部1等
みおか
出陳者 木島 隆浩



黒毛和種牛の部

☆育成牛の部最高位
第4部1等
わかひめ1
出陳者 荻屋 泰裕



乳用牛の部 ◆各部別1等入賞結果

部別	入賞家畜名	氏 名
1部	クリサンス エルメン ブラック ファンタジー	菊地 章太
2部	キクチ エルメン ブラックストン モーリス	菊地 章太
4部	ヤナイ ダミオン スペシャル	矢内 智史
6部	キクチ エルメン カナダ テラ	菊地 章太
7部	インヌマエル ライトニング ベイラー	山崎 良介
9部	キクチ エルメン サム サララン	菊地 章大
10部	インヌマエル カット ブローカー	山崎 良介
11部	ホット セプテンバー アウトサイド	湯元 宏
14部	ブリーダーハード・ベストスリー	山崎 牧場

黒毛和種牛の部 ◆各部別1等入賞結果

部別	入賞家畜名	氏 名
1部	ひでみ	中野 勝広
2部	ひさかつ	村本 智之
3部	ひさただ	村本 智之
4部	わかひめ1	荻屋 泰裕
5部	みおか	木島 隆浩
6部	ふくひら	佐藤 弘一



いまかね TOPICS

佐藤 弘一さん第10回長崎全共 北海道代表に決まる！



第10回全国和牛能力共進会(以下、全共)が今秋10月25日～29日の5日間、長崎県で開催されます。この全共は5年に一度の開催であり和牛のオリンピックとも称され、全国一を決める和牛最高峰の共進会です。

佐藤さんが出品するのは肉牛の部第8区の「若雄後代検定牛」という区です。第8区とは、まだ一般に供用されず、これから第一線の種雄牛として日の目を浴びる予定の種雄牛から生まれた子供の肉質を三頭一群で評価を競う区です。

第8区の種雄牛「北斗王」という北海道産の種雄牛です。通常、黒毛和牛はおよそ26ヶ月～30ヶ月くらいで肉になりますが、第8区は24ヶ月齢未満で肉となりその肉質の状態を競う区です。北海道でこの第8区には28頭の申し込みがあり佐藤さんの牛は平成22年11月27日生まれの去勢(名号 金北王)です。昨年より道対策本部による合計7回にも及ぶ巡回調査で体型審査や血液検査を行ってその成績が評価され見事、北海道代表の権利を勝ち取りました。

肉牛の部とはみなさんが知る共進会とは異なり長崎県の会場で肉となりその場でセリにかかり最高位ともなると数百万円で購買されることも多々あると聞いております。

残り数ヵ月で長崎県へ向け出発となりますが佐藤さんの出品する牛が高く評価され、また今金の和牛が今後さらに脚光を浴び活躍することを祈っております。佐藤さん頑張って下さい！

農協青年部種川支部員ボランティア活動 一豊寿園敷地草刈ー

7月15日、農協青年部種川支部員(種川ふるさと築く会)がボランティア活動の一環として毎年町内種川にある特別養護老人ホーム豊寿園の敷地内整備を行っております。

当日は天候に恵まれ晴天のなか刈払い機や草刈機を各自で持ち寄り作業を行いました。

今後も様々な取り組みをして地域社会に貢献し、今金町の活性化の為に活動して参ります。



神丘夏まつり 今年も大盛況でした

7月14日、毎年恒例の神丘夏まつりが開催されました。当日は朝から気温が高く絶好のビール日和、来場者も多くオープニングから大盛り上がりでした。会場はバンド演奏やビンゴゲームなどが催され、歓声に包まれており、また出店や地場農産物が販売され多くの人で賑わっていました。





営農情報



種馬鈴薯防疫検査 1期～3期まで無事終了



日本一の「今金男しゃく」の元となる種子馬鈴薯の防疫検査が第一期6月25日、第二期7月3日、第三期7月18日に実施され、原種、採種それぞれ抽出しウイルス株、アブラムシ、植物検診、土壌検査が行われ無事に全筆合格いたしました。

この防疫検査は収量や品質などに重大な被害を与える病気（種子伝染）を持った種子を出荷させないために行われます。

春から優良種子生産に向けて何度も圃場を巡回してきた種子馬鈴薯の生産者の皆さん、抜き取り等指導に当たられた補助員もほっと一息したと思います。今後も自主検査の実施など厳格な検査を

行い、先輩諸氏の努力により現在の地位を築いた「今金男しゃく」の名声を維持、向上させるために収穫まで気を緩めずに生育管理・環境整備の徹底をお願いします。また、そのたゆまぬ努力が報われますよう、豊穡の秋を期待したいものです。

ミニトマト 出荷スタート！



6月27日より出荷が始まりました。

8月1日現在は日量1800ケースと例年よりやや少ない出荷となっております。

おります。市場動向については震災の影響も少なく、また最大の需要である学校給食が停止する7月後半から8月後半までの1ヶ月間は売れ行きが伸び悩む最大の時期ですが、今年に関しては順調な販売で推移しています。理由と致しまして、料理を必要とする手のかかるものと違い、そのまま食卓に並べられる手軽さが人気となっています。今金産ミニトマトについては品質の高さが評価を得ており、今後も今金産ブランドで売り込んでいくため、更なる出荷数量の拡大、品質維持に努めて頂くようお願い致します。



ブロッコリー 出荷スタート！



今年の初出荷は7月2日となりました。干ばつ気味の天候ではありましたが、気温・日照に恵まれ、昨年よりも3日早い出荷となりました。

干ばつにより空洞の発生が多く見られていましたが、皆さんが食べる花蕾の部分は締りがあり、腐れが少なく出荷量は前年よりも大きく伸びました。価格については当初低めに推移していましたが、徐々に取り戻し、現在は平年並みとなっております。8月1日現在日量も650ケースと例年並みになりました。ブロッコリー部会は生協GAPの取り組みを始めており、品質・技術の向上、農業管理や圃場管理の徹底など、消費者に求められる安心・安全な生産をお届けしようと部会員一丸となって努力しています。これからが最盛期となりますが、今後の単価上昇に期待したいです。



	今後の農作物管理		今後の農作物管理
水稲	生育(早2日)。 出穂期をむかえ、病害虫防除が大切です ・発生予察の励行で的確な病害虫防除！ 「いもち病」は出穂期とその7～10日後の基幹防除を徹底しましょう。 「カメムシ」の被害を最も受けやすい出穂以降7～10日後の防除を徹底しましょう。 ・出穂開花時までの湛水状態の維持！ 出穂開花時は、稲の一生でもっとも水を必要とする時期です。3cm程度の浅水で湛水状態を保ちましょう。 ・間断かんがいの実施。 開花後は、すぐに落水ではなく、「穂かがみ期」まで、間断かんがいを行いましょう。 ・登熟後半の土壤水分の維持！ 出穂後25日目(穂かがみ期)以降の落水後、ほ場水分に応じた走り水を行いましょう。また、落水後の入・排水と収穫作業の円滑化のために、溝切りを実施しましょう。 ・育苗床土の培養 次年度使用する苗床(置床)や箱土は、早めに土壤診断を実施し、酸度矯正や培養に努めましょう。	畑作	小豆(遅2日) ・病害虫の防除 病害の発生や今後の天候に十分注意し、防除を行いましょう。 ・マメアブラムシに注意！ マメアブラムシは、黒色で集団寄生するのが特徴です。ほ場をよく観察し、早期の防除に努めましょう。 ・病害の防除(灰色かび病・菌核病) 今後茎葉が繁茂し、病害の発生・蔓延の恐れがあります。病害の発生状況を確認し、早期防除を実施しましょう。 てんさい(早2日) ・病害虫の発生に合わせた防除 ほ場をよく観察し、病害虫の発生状況に注意しましょう。褐斑病の発生に注意し早期の防除を心がけましょう。ヨトウムシは若齢幼虫のうちに早めの防除を、ハダニは発生を確認したら、すみやかに防除を行いましょう。 ・育苗土の準備 病害虫発生の恐れのない腐植に富む土を準備しましょう。pH矯正目標は6.0～6.5です。土壤pHを測定し、必要に応じて石灰質資材で矯正しましょう。
畑作	秋まき小麦(遅2日) ・9月は次年度のは種が始まります は種前に土壤診断を行い、土壤pHを確認し極端に低いほ場は、炭カルなど石灰質資材で矯正しましょう。生育期間中に低pHによる障害が出てしまうと、対処の方法がなく施肥効果が半減します。 ・は種機の調節を行いましょう！！ 「きたほなみ」は茎数が増加しやすく、適期・適量は種が重要です。は種作業の前にドリル機のは種量調節のダイヤルを調節して、適量は種を行いましょう！！ 露地ばれいしょ(早4日) ・茎葉処理について デシカン乳剤の使用方法是使用基準を守りましょう。土壤が極端に乾燥しているときは避け、朝露の無い時間帯に、茎葉にムラなく散布しましょう。 ・収穫作業について キズや打撲といった機械作業による規格外の発生が増えています。収穫前に収穫機械の調節・整備、特に緩衝材部分の調整を行いましょう。また、収穫時にコンベヤの回転速度・堀取り刃の深さを調節しましょう。 茎葉処理後10日以降、ほ場が乾いた晴天の日に収穫作業を行いましょう。寒い日に行くと打撲が多くなります。 収穫後のいもは、風通しの良い光の当たらない場所に置きましょう。JAで行う収量調査結果を参考にして作業を進めてください。 早出しばれいしょ(早2日) ・収穫作業について 皮剥けを防止するため丁寧に収穫し、品質の良い出荷に努めましょう。 大豆(早2日) ・品種に合わせた病害虫防除 黄大豆では紫斑病が黒大豆ではべと病が子実に病斑を形成し問題となります。べと病は、風通しが悪いと発生しやすくなります。生育と発生状況を観察し、適期防除に努めましょう。 ・マメシンクイガ 早めの防除を！ 近年全道的に発生が増え、被害が増えています。大豆連作ほ場や昨年大豆作付ほ場に近いほ場では特に注意し、早期にローテーション防除を実施しましょう。	畜産	牧草(±0日) 飼料用とうもろこし(早5日) ・夏場の飼養管理 生乳のMUNが適正な範囲(バルク:10～14mg/dl個体:8～16mg/dl)になれば、飼料中のエネルギーと蛋白質のバランスがくずれてないかチェックしましょう。また食い込みが全体的に落ちていないか観察しましょう。 放牧草の8月以降の再生量は、大きく下がります。放牧牛の栄養確保のため、面積拡大や乾草などを補給しましょう。 ・2番草の刈取り 2番草はあまり出穂しないため刈遅れる傾向にあります。刈り遅れは、ギンギンの繁殖を助長します。チモシー主体草地の刈取り適期は、1番草刈取り後50～55日ですが、マメ科率が15%以上で1番草を早刈りしたほ場や、中・晩生品種主体のほ場は55～60日程度の生育期間を確保しましょう。また、オーチャードグラス主体草地は40～45日を目処に刈り取りを進めましょう。 ・衛生管理の徹底 残暑と湿度の高い状況が続きます。家畜の栄養補給に努め、「病気を持ち込まない、持ち出さない、広めない」ことを徹底しましょう。外部の人が入れるエリアを制限し、家畜のエリアは乾燥と衛生的な状態を維持しましょう。 ・オーチャード草地の追肥 チモシーは春先に、オーチャードは8月下旬に新芽の発生や分けつをおこないます。この時期に適正な追肥があると、その働きを高め、その後の収量性に効果があります。
		園芸	ブロッコリー 花蕾腐敗病の発生に注意が必要です。銅剤の「Zボルドー」や「コサイド3000」は高温時の散布で葉害・葉斑を生じますので、夕方などの気温の下がる時間帯に散布しましょう。 だいこん・こかぶ コナガ及びアオムシの発生が多くなっています。系統の違う剤によるローテーション防除を行いましょう。 にんじん 黒葉枯病は、肥大中～後期(は種後70～80日)に発生しやすい、主要病害です。収穫までの日数を考慮し計画的に防除を行いましょう。 軟白長ネギ 8月はネギアザミウマ(スリップス類)の発生最盛期です。成虫および幼虫ともネギの葉上、ハウス周辺の雑草の花にもいて、表層の組織を食害します。ハウス周辺の雑草等発生にも注意して適切な防除を行いましょう。

NEXT GENERATION

新世紀の担い手たち

八束地区 讃岐 遼さん〔23歳〕



今金町を担う若者たちを紹介するコーナー。第8回目は八束中央地区の讃岐遼さんをご紹介します。

讃岐さんは今まで農業以外の仕事に就いていましたが、今年度より本格的に就農しました。また、今年度より今金町農協青年部にも加入し、青年部活動にも積極的に参加しています。

今後の活躍に期待大です！

《プロフィール》

讃岐 遼（さぬき りょう）23歳

《経営作物》

水稻、小麦、大豆、
小豆、馬鈴薯

《家族構成》

讃岐幹夫（父54歳）、佳子（母55歳）
節子（祖母76歳）

《農業していて感じる事》

農業に携わってから5年（手伝いも含めて）程ですが、知れば知るほど農業の奥の深さを感じます。不安に思う時もありますが、同時に農業の楽しさも実感しています。

《趣味》 特に無いです。

《余暇の過ごし方》

ゲーム、家でゆっくりなど

《今後の夢》

まず現在の経営を維持しつつ、ゆくゆくは次の世代にまで繋いでいけるような形にしていきたいと思っています。

補助事業について

本年より担い手を対象として町単独事業により「担い手対策事業」が実施していますので以下の通りお知らせいたします。尚、事業の窓口は農業経営課となりますので各担当にご相談ください。

事業名：担い手対策事業

1. 目的

今金町で農業経営を営む者並びに新たに農業経営を行う者に対し、補助金等の必要な援助を行うことにより、生産性の向上、農業経営の安定・定着を図ることを目的とする。

2. 期間

平成24年4月1日～平成34年3月31日までの10ヵ年

3. 事業内容

1) 農業後継者に対する支援

経営移譲後5年以内を対象とし生産性の向上（農業産出額の増）が見込まれる場合に以下の事業に対し助成金を交付。

①農業設備・資材購入費等の助成（事業費の1／2又は、上限100万円）

②新たに取得した農地に係る固定資産税相当額助成（固定資産税相当額）

2) 新規就農者対策

新規就農者に対する支援については45歳未満の者を対象。

①新たに取得した農地に係る固定資産税相当額助成（固定資産税相当額を3年間助成）

②就農奨励金（就農後5ヶ年を経過後300万円を交付）

③営農研修に係る営農指導者に対し就業に必要な生産技術力や経営管理能力等の指導に要する諸経費を交付。（受入研修生1名につき3万円／月を指導者に交付）

3) 法人化等に対する支援

2戸以上の経営体を実施する事を条件とし、設立時の運営資金を交付（100万円を交付）

理事会報告

第6回理事会（平成24年5月11日）

〔報告事項〕

1. 農業委員会総会報告について
2. 第1四半期監査の実施について
3. 組合員の加入・脱退状況について
4. 第1四半期部門別実績対比について
5. 平成24年度種馬铃薯防疫補助員の報告について
6. 平成24年度種子馬铃薯面積配分について
7. 預託牛の入牧について
8. 広域連通常総会の報告について
9. 平成23年度JAバンク基本方針に基づくJA財務モニタリング及び基準体制整備モニタリングの報告について

〔議決事項〕

- 議案第1号 行政庁提出業務報告書について
議案第2号 北海道常例検査の改善状況等報告書（案）について
議案第3号 平成24年度コンプライアンス・プログラムの策定について
議案第4号 平成24年度産米出荷契約金の立替払いについて
議案第5号 職務規程の一部変更について業務分掌表及び業務権限表

〔協議事項〕

1. 合併について

第7回理事会（平成24年5月28日）

〔報告事項〕

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 第二委員会の報告について
4. JA全国監査機構による一般総合監査の実施について
5. 上半期棚卸監査の実施について
6. 階層区分の見直しについて
7. 負債の整理状況について
8. 種子馬铃薯防疫検査日程について
9. 農畜産物の販売状況並びに生育状況について
10. 今金町畜産共進会について
11. 平成24年度総会承認による施設計画の実施状況報告等について

〔議決事項〕

- 議案第1号 第1四半期監査に対する回答（案）について
議案第2号 平成23年産馬铃薯本精算について
議案第3号 平成24年産早出馬铃薯の概算払いについて
議案第4号 農地再編支援資金貸出要領制定について
議案第5号 理事者への貸付の承認について
議案第6号 理事者への貸付の承認について
議案第7号 理事者のクミカン取引保証債務貸越極度額変更の承認について
議案第8号 事業計画外の固定資産の修理について
議案第9号 地区専務会海外研修視察に伴う旅費（日当）支給について
議案第10号 信用事業方法書（金融機関等の業務代理）の変更について
議案第11号 職務規程の一部変更について

〔協議事項〕

1. 平成24年度農地評価見直しについて
2. 第26回JA全国大会の議案に係る組織協議について

独身男女参加大募集

是非参加しませんか？

のどかな農村で **ほこほこ大地** の恵みに
ふれあいながら農業・商工業青年との交流に
参加してみませんか？

今金町

今金まるごと体験交流会 2012

9.1 sat ▶ 9.2 sun

申込締切 / 8.17 fri

1日目

- 9:00 ▶ 女性参加者集合(函館市内)出発
- 11:30 ▶ 今金町到着・昼食交流会
- 12:30 ▶ 農業体験(トラクター試乗体験等)
- 18:00 ▶ 夕食交流会
- 22:00 ▶ 宿泊施設へ移動
フリータイム〜就寝

2日目

- 9:00 ▶ 旅館出発
- 9:30 ▶ 自然体験(カヌー体験)
- 12:30 ▶ 昼食交流会
- 13:30 ▶ フリータイム
- 15:00 ▶ 今金町出発
- 17:30 ▶ 函館市到着・女性参加者解散

※プログラムは天候等により変更となる場合があります。(雨天決行)

独身女性大募集!!

40歳位まで

参加会費 1泊2日

お一人様 **3,000円**

ご参加記念に今金町の
特産品をプレゼント!

申込み・
お問い合わせは

今金町結婚相談所(今金町役場内)受付時間:午前8時30分~午後5時15分)
担当:田中・水野 E-mail: soudan@town.imakane.lg.jp

TEL. 0137-82-0111 (内線) 356